

南成瀬中だより



ホームページアドレス

—2026年度 第1号—

<https://machida.schoolweb.ne.jp/1320099>



2026年4月23日発行
共生、自主、貢献
町田市立南成瀬中学校

校長 鈴木和宏

Tel 042(729)3441

2026年度を迎えて

校長 鈴木 和宏

保護者の皆さま、お子様のご入学、そしてご進級おめでとうございます。

新入生139名を迎え、全校生徒437名と新しい教職員組織となり、

2026年度の南成瀬中学校の教育活動がスタートしました。

まずは新入生の保護者の皆様、心から中学校入学のお慶びを申し上げます。

中学校生活の出発にあたり、お子様の成長に大きな期待を寄せられていることと思います。子どもたちにとって何もかも初めての中学校生活です。不安と緊張の中にも喜びが一杯のことでしょう。早く中学校生活に慣れ、毎日の生活が楽しく生き生きとしたものであってほしいと願っています。

また、それぞれ1学年ずつ進級した在校生の保護者の皆様、お子様の進級、おめでとうございます。子どもたちは、これから始まる新しい学年での生活にそれぞれ様々な願いや希望を抱いていることと思います。こうした思いや期待を大切に、教職員一同全力で子どもたち一人一人のよさや可能性を引き出し、伸ばしていく所存でございます。どうぞよろしく願いいたします。さて、今月は入学式の式辞をご紹介します、4月号の挨拶とさせていただきます。

南成瀬中学校の門をくぐった139名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、この南成瀬中に来てくれてありがとう。今日、皆さんは、本校の生徒になりました。先ほど、1学年担任から一人一人を呼名しました。きっと緊張の中に、期待と不安もあることかと思いますが、がんばっていきこうとする姿を見ることができて、本当に頼もしく思いました。教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。この日のような人生の節目節目に、これまで育ててくださった保護者の方に感謝の気持ちをもって、これからの中学校生活を始めてください。ところで、皆さんは十年後、二十年後、そして数十年後に、どこで何をしているのでしょうか。振り返ってみれば、一年前の今頃は、来年は中学生になっていると誰もがわかっていたでしょうが、中学校卒業以降のことはそうはいきません。誰にもわからないのです。これからの未来は、決して用意されているものではないのです。しかし、一つだけ、はっきりとわかっていることがあります。それは、一人一人の前に広がる未来には無限の可能性があるということです。だから、皆さんは、未来を迎えるにあたり、その未来を自分の思い描けるように創っていけるのです。とても素晴らしいことです。中学校は、そんな皆さん一人一人が、心も体も豊かな社会人へと成長できるようにするとともに、自分が自分に合った自分だけの未来を見つけることができるようになるための場所です。ぜひ、これからの三年間で、あなたの未来や可能性を切り拓いていきましょう。そのために大切な言葉を三つ伝えます。

第一に、「共生」です。共生は、共に生きると書きます。異なる価値観をもつ人々がお互いの意見を尊重し、協力することです。偏見や差別、いじめ、暴力がなく、互いに優しさや思いやり、感謝の気持ちをもてるようにしていきましょう。第二に、「自立」です。自立は、自ら立つと書きます。これから必要とされる確かな学力や健康に過ごすための体力を身に付けるために、自ら行動するということです。一人一人が自分で歩みを進めていける力を付けていきましょう。第三に、「貢献」です。貢献は、人の役に立つということです。中学校で身に付けた力は、誰かの役に立ってこそ意味のあるものです。かかわる方々や仲間とともに楽しいことや難しいことなど様々なことに挑戦し、一人一人が社会の中で自分の力を発揮できる力をつけていきましょう。今、皆さんに伝えた三つの言葉は、本校の教育目標です。これからの三年間の学校生活の中で、多くの仲間とともに学び合い、鍛え合い、高め合うことをとおして、共生できる力、自立する力、貢献する力を高めていってください。私たち、教職員は皆さんの成長を全力で応援し、共に歩みを進めていきます。

新入生の皆さん、いよいよ本日から中学校生活が始まります。本校の生徒になった自覚をもち、今、胸に秘めている夢や希望、決意を大切に、中学校生活を楽しく充実したものにしてください。そして、卒業する日には、「未来に向かって、ほかの誰でもない、自分だけの道を進んでいける」成長した皆さんの姿を見せてください。

本日が、皆さんにとって、忘れられない素敵な門出の一日になることを祈念し、校長式辞とさせていただきます。

【4月8日(水)入学式校長式辞 ※紙面の関係上一部、割愛させていただきました。】

学校での活動の様子

着任式・1学期始業式

4月6日（月）、着任式と1学期始業式が行われました。新2・3年生は、早速、教員からクラス分けが掲載された用紙を受け取り、自分や友人の所属クラスをじっくりと確認し歓声のような大きな声が聞かれました。



着任式では着任・復帰した教員から生徒たちへ自己紹介とあいさつが行われました。その後の始業式では、校長から「思いやりと感謝の大切さ」

についての講話を行いました。さらに、生徒会役員からも「よりよい学校をつくっていきましょう。」という声かけがありました。

南成瀬中学校第45回入学式

4月8日（水）、第45回入学式が行われました。新入生139名は緊張した面持ちで登校してきました。でも、入学式での担任による呼名では多くの新1年生が元気な声で返事をして、立派でした。校長式辞や在校生代表の「歓迎の言葉」でもしっかりと話を聞き、すばらしかったです。新入生代表の「誓いの言葉」も中学校生活への意欲がひしひしと伝わってきました。式が終わり、教室に戻ってからは表情もより豊かになり、同じクラスの子と楽しそうに話す様子が見られました。

新入生歓迎会（委員会説明・部活動紹介）

4月9日（木）に生徒会主催で新入生歓迎会が行われました。2・3年生が委員会説明と部活動紹介を1年生に対し、分かりやすく説明したり実演したりしてくれました。この日のために2・3年生は3月から準備を進めてきました。1年生に関心をもってもらえるよう、話し合いを重ね、発表内容を決めました。1年生は先輩たちの発表に対して真剣に見ていました。翌週から始まる部活動仮入部期間で、実際に体験を行うことをおしえて自分に合った1つの部活動に入部することになります。



陸上部の実演を観る新入生

身体計測

4月14日（火）の5、6校時に全校生徒が身体計測を行いました。例年、この時期に身体計測が行われ、生徒自身が自分の成長や体の状態を把握し、健康管理能力を身に付けることが目的となっております。身長、体重、視力、聴力（2年生以外）の計測が行われました。生徒たちは各クラスの男女ごとに学級委員が先頭で指定された計測場所へ移動し、落ち着いた様子で各計測に臨むことができました。

全国学力・学習状況調査

4月20日（月）と23日（木）、3年生は全国学力・学習状況調査を実施しました。この取組は文部科学省が実施する学力調査で、毎年「国語・数学」の調査が行われます。また、理科・英語も3年に1回程度の頻度で行われることになっており、今年度は英語が実施されました。なお、英語においては、「話すこと」の調査を5月8日（金）に改めて実施する予定です。

自閉症・情緒障がい固定学級の開設について

4月18日（土）の全体保護者会でも教育センターのご担当の方から説明をいただきましたが、本校は次年度の2027年度4月より「自閉症・情緒障がい特別支援学級」が開設されます。町田市の中学校では、町田市立町田第三中学校に次いで2校目となります。障害のあるお子さんが「自分らしく学べる環境」を身近な地域で提供し、自立と社会参加を支える機会と捉えています。また、単に「特別な場所を作る」という意味合いにとどまらず、学校全体で多様性を認め合うという本校の「共生」の学校目標の達成においても非常に意義あるものです。是非、ご理解いただきますこと、宜しく願いいたします。今後の進捗も引き続きお伝えしてまいります。